

『ヒロシマの孫たち』

広島を記憶を演劇にする、子どもたちと大人たちのためのワークショップ

期 間 : 4月18日(土) ~ 4月29日(水)

会 場 : 県立広島大学 サテライトキャンパスひろしま
(県民文化センター内 中区大手町1丁目5-3)

参加費 : 無料

「ヒロシマの孫たち」とは？

「ヒロシマの孫たち」は、オーラル・ヒストリー（証言を聞き取り、歴史を記録していくこと）という手法と演劇を融合させるプロジェクトです。広島で生きて来たおじいちゃん、おばあちゃんに、今、広島で暮らす子どもたちがインタビューして、たくさんの人たちで演劇にしていきます。

2014年8月、被爆体験者の方に取材するため、子どもたちはオーラル・ヒストリーの技術を学びました。その後、インタビューをおこない、18人の方の記憶を書きとめました。この証言をもとに世代を超えた芝居をつくり、2015年8月に上演します。

参加者募集！

8月の公演に向けて、このプロジェクトの次のステージに参加して下さる地域のみなさんを募集します。出演したい方、裏方をやってみたい方。どんな人でもOK！ 子ども世代からおじいちゃんおばあちゃん世代まで、全世代から募集いたします。

公演は8月6日(木) ~ 8日(土) にアステールプラザでおこなう予定です。それに先がけ、4月18日(土) ~ 29日(水) に第一期のワークショップを開催します。さらに5月以降もワークショップを重ね、7月にリハーサルをおこないます。4月はいわば劇の骨格をつくる“土台”作りの時期。みなさん、ぜひご参加ください！

ワークショップって何をするの？

ワークショップでは、物語をどう語り、伝えるかを立体的に探りながら、インタビューを演劇に立ち上げていきます。演劇ワークショップだけでなく、当時の衣服や食べ物、歌など暮らしにまつわるリサーチもおこない、みんなで道具を作ったり、着物を着てみたり、様々な角度から当時の生活を体験します。演劇経験は不要、どなたでも参加できます！

4月の参加者のみなさんには、ぜひ8月の公演にも出演していただきたいですが、「今はまだ予定がわからないなあ」という方でも歓迎です。お友達、ご両親、お子さん、またはおじいちゃん、おばあちゃん、みなさんでお誘い合わせの上、どんなことをしているのか、ぜひ一度見にいらしてください。

また、出演者と同時に、舞台デザイン、照明、音響のアシスタントなど、舞台裏を支えてくれる人たちも募集しています。演技に興味は無いけれどもこの作品に関わってみたいという方も、ぜひ4月のワークショップにお越しください。一緒に作品を作りましょう！

スタッフについて

このプロジェクトは、イギリスのコミュニティシアター（地域劇団）であるロンドン・バブル・シアター・カンパニーが、子どもコミュニティネットひろしまと世田谷パブリックシアター（東京）、現代人形劇グラシオブルオの協力のもと、企画・運営しています。

共同演出：秋葉よりえ（現代人形劇グラシオブルオ芸術監督）

ジョナサン・ペサブリッジ（ロンドン・バブル クリエイティブ・ディレクター）

共同プロデューサー：小笠原由季恵、マリゴールド・ヒューズ

劇作家：瀬戸山美咲（ミナモザ主宰・作・演出）

デザイナー：長谷川康子

ロンドン・バブル・シアター・カンパニーとは？

ロンドン・バブル・シアター・カンパニーは、40年間にわたり、劇団の拠点であるロンドン南東部で、地域住民と、地域住民による、地域住民のための演劇作品をつくってきました。2011年からは、地域住民とともにつくるオーラル・ヒストリーと演劇を融合したプロジェクトを運営し、素晴らしい成果を上げてきました。その中のひとつが、「ロンドン大空襲の孫たち」です。これらの作品を通じ、住民の声から「地域の物語」を集め、新しい息を吹き込む独自の方法を発展させてきました。

ワークショップのスケジュール

| 日付 | 時間 | ワークショップ詳細 | 対象 |
|----------|-------------|--|-------|
| 4月18日（土） | 10:00-13:00 | *Games みんなでゲーム *Ensemble work 集団創作してみよう *Exploring transcripts インタビューを「探検」してみる | 全員 |
| | 14-16 | *Puppet Workshop パペット（人形劇）のワークショップ | 全員 |
| 4月19日（日） | 10:00-13:00 | *Games みんなでゲーム *Ensemble work 集団創作してみよう *Exploring transcripts インタビューを「探検」してみる | 全員 |
| | 14-16 | *Make Do and Mend: Kimono dressing? 戦争中の暮らしを知る。きものを着てみよう | 全員 |
| 4月21日（火） | 18:30-20:30 | *Wartime games: what did children do during the war? 戦争中の子供たちはどんな遊びをしていたの？ | こどもたち |
| 4月22日（水） | 14-16 | *Memories of Hiroshima being rebuilt (possibly craft-led session, with tea?) ヒロシマ復興の記憶を語る（お茶を飲みながら、手を動かしてみよう） | おとなたち |
| | 18:30-20:30 | *Exploring transcripts インタビューを「探検」してみる | 全員 |
| 4月23日（木） | 18:30-20:30 | *Exploring transcripts インタビューを「探検」してみる | 全員 |
| 4月24日（金） | 17:00-20:00 | *Drop in session, sharing photos, artefacts and clothing 写真、道具、服を持ち寄る（飛び入り参加大歓迎！） | 全員 |
| 4月25日（土） | 10-12 | *Exploring transcripts in groups グループでインタビューを「探検」してみる | 全員 |
| | 13-15 | *Exploring transcripts in groups グループでインタビューを「探検」してみる | 全員 |
| | 19:00-21:30 | *Presentation of project – open invite to Hiroshima citizens 中間発表（一般公開） | 全員 |
| 4月26日（日） | 14-17 | *Groups come together to show work on transcripts グループごとに発表 | 全員 |
| 4月28日（月） | 18:30-20:30 | *Work on transcripts ふりかえり | 全員 |
| | 18:30-20:30 | *Work on transcripts 次なるステージに向けて | 全員 |

*** 参加可能な日をお知らせください。全日程参加していただけるととてもうれしいです。**

◇参加申し込み・問合せ先

特定非営利活動法人 子どもコミュニティネットひろしま

〒733-0011 広島市西区横川町 2-3-1 川崎ビル2F

TEL 082-231-8015 FAX 082-231-8014 E-mail info@kodomo-net.jp

担当：小笠原由季恵（090-8600-2279）